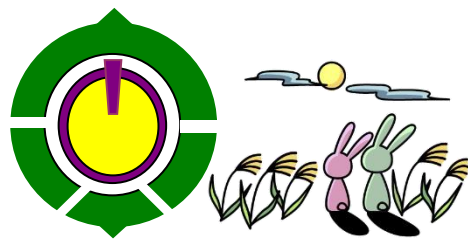


広報 コミュニティ大川



432号 令和7年9月 大川コミュニティセンター発行 ☎29-2001

8月1日現在の大川町の人口

総人口	1,941 人	(- 7)
♂男性	937 人	(- 3)
♀女性	1,004 人	(- 4)
世帯数	833 世帯	(± 0)

() 内は前月比

9月の主な行事

- 4日(木) 町民スポーツの日
(e-スポーツ体験会) 18:30~
- 5日(金) 交通安全協会 18:30~
- 7日(日) リサイクルサンデー
- 9日(火) 天寿会 長寿祈願祭(淀姫神社) 8:00~
ぶっくん巡回日 13:00~
- 10日(水) 定例区長会 15:30~
(終了後) 交通対策協議会
- 11日(木) 民生委員・児童委員定例会 18:30~
スポーツ協会役員・常任委員会 19:00~
- 17日(水) 人権相談 10:00~12:00
- 28日(日) 大川町民運動会



〇やってみゆ〜だ in 大川町 2025

開催日：11月16日(日)

33回目の開催となる今年は、例年より遅い時期となります。町民の皆様が楽しく集う場となるよう計画しています。

焼き肉チケットは、10月1日(水)から販売します。

大川コミュニティセンター、古藤農園、実行委員にて、お買い求めください。

●焼き肉チケットの単価が変わります！

《従来》肉180gにつきチケット1枚 前売り1,500円 当日1,700円



《新》肉400gにつきチケット1枚 前売り3,500円 当日3,800円

なお、抽選券は、2枚ついてきます。



●バーベキューセットは 1,500円です

老人会天寿会の皆さんが 新体カテストに挑戦！

8月20日(水)に大川コミュニティセンターで、新体カテスト出前講座が実施されました。65歳以上が対象の「高齢者コース」に57名の天寿会の皆さんが参加し、事前に血圧測定をするなど安全面にも配慮して行われました。上体起こし、握力など6種目に挑戦されました。



大川町「納涼川床体験」点灯式が行われました！

8月2日(土)に大川町「納涼川床体験」点灯式がウオーターフロント駒鳴で行われました。「納涼川床体験」は、10月まで開催されています。お越しの際は事前予約※をお願いします。

※連絡先 野崎 ☎090-5926-3777



10月5日(日) 開催伊万里スポーツデイ参加者募集

- 第14回市民ペタンク大会 場所：国見台球技場
- 第33回伊万里っ子・キッズスポーツフェスティバル

内容：野球、サッカー、ホッケー 場所：国見台球技場

〇参加資格

【ペタンク】小学生以上

【キッズスポーツ】年少児から小学3年生までの子どもと保護者

〇申込期限 9月19日(金)

〇詳しい問合せ先 スポーツ課 (Tel 23-3187 Fax 23-2615)



大川町民運動会開催！

9月28日(日) 開会式 8:30~

大川運動場において、町民運動会を開催します。開会式の人数も得点となります。ご家族そろって、ご参加ください。



●駐車場について

コミュニティセンター駐車場は、許可車以外は駐車できません。農協、旧公民館の駐車場をご利用ください。

秋の交通安全県民運動の実施について

秋の交通安全県民運動が9月21日(日)から9月30日(火)までの10日間実施されます。

★スローガン『やめよう！佐賀のよかろうもん運転』

森川海人っ体験スクール「環境学習及び川遊び」

水辺で遊ぶ防災

親子で学ぼう!! 防災知識

日時 9月7日(日) 集合受付 9:45

場所 駒鳴公民館

参加費 1家族1,000円/人(保険料込み)
10家族限定(先着順)

内容 非常食づくりや防災講話などの防災学習
浮力体験やカヌーなどの川遊び体験等

申込先 野崎 忠秋 ☎090-5926-3777
FAX 29-2110



【 明るいまちづくり推進基金へ 】

●香典返しとしてまちづくり推進基金へ寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

- ・田中 敏子 様(立川) 亡夫 田中 光夫 様
- ・池田 悦子 様(宿) 亡夫 池田 孝文 様



お知らせ

国勢調査2025

令和7年10月1日現在で
国勢調査を実施します



国勢調査についてのお問い合わせ先

伊万里市役所 4階 情報政策課 情報公開・統計係 ☎ 23-5491 (直通)

インターネット回答できます

インターネット回答は

9月20日～10月8日

●あなたの回答が、日本の未来をつくります

国勢調査は日本に住んでいるすべての人を対象として行う最も重要な統計調査です。調査の結果は、少子高齢化対策、経済対策のほか、企業の出店計画等に利用されるなど、私たちの身近な暮らしに広く活用されます。

●個人の情報は守ります

調査員を始めとする調査関係者が調査で知り得た内容を漏らしたり、統計以外の目的に使用したりすることは固く禁じられています。

●9月下旬から調査員がご自宅におうかがいします

●3つの回答方法から選べます

- ①インターネットで回答する。(9/20～10/8)
- ②調査票を郵送する。(10/1～10/8)
- ③調査票を調査員へ渡す。(10/1～10/8)

調査票での回答は

10月1日～8日

●すべての世帯の人が調査対象です

国勢調査は、10月1日現在で日本に住んでいるすべての人を対象として行います。住民登録とは関係なく、ふだん住んでいる場所で調査します。

伊万里市で調査を受ける人

- ▼10月1日現在で、すでに3か月以上伊万里市に住んでいる人
- ▼10月1日の前後を通じて、3か月にわたって伊万里市に住む予定の人

伊万里消防署東分署より

災害への備えはありますか？

大規模な災害が発生した場合、電気やガス、水道などのライフラインが止まったり、避難所での生活が必要になったりと通常とは異なる生活を強いられる可能性があります。もしもの災害に備えて、食料品や日用品の備蓄を日頃から心がけましょう。

備蓄の基本は「水」と「食料」



- 生活で大切なのは「水」と「食料」です。最低でも3日分は備蓄しておきましょう。
- 大人一人に必要な「水」は飲料水と調理用水を合わせて3リットルは必要と言われています。家族の人数に合わせて必要な量を備蓄しておくといいでしょう。
- 「食料」については、災害直後は調理ができないこともあるため火を使わなくても調理できる非常食も準備しておくとう便利です。
- 備えておくとう便利なもの：パックご飯・即席めん（カップ麺等）・レトルト食品（カレーやどんぶり）・肉、魚等の缶詰・野菜ジュース・乾パン・クッキーなどのお菓子（甘いものは心を落ち着けます）

家庭に合わせた日用品の調達を

- 懐中電灯やラジオ、調理器具などの災害持ち出し品も重要ですが、女性であれば生理用品や化粧水、乳幼児がいる家庭ではおむつや缶のミルクなど家庭によって必要なものが変わってきます。もし今災害が発生すれば何が必要になるか、チェックリストを作成したり、家族で話し合いをして日頃から災害に備えましょう。

市民図書館からのお知らせ～家読おすすり本

【小学生】



絵本

『ラッテとふしぎなたね』

低学年から

『ふしぎなつうがくる』～水玉もよう～

中学年から

『チュウチュウ冒険 団1』～冒険のはじまり～

高学年から

～こらしめじぞう3～
『自由におしおきいたします』

【中学生】



『Q世代塾の問題児たち』『金色の切手とオードリーの秘密』

『どうしたらいいかわからない時代に
僕が中高生にいたいこと』

『獣医さんがゆく 15歳からの獣医学』



<9月の新刊ラインナップ>

- 『14歳から考える恒久平和のつくり方』
- 『歴史的に考えること』・『となりのヤングケアラー』
- 『コミュニケーションの準備体操』
- 『ONE DAY ホロコーストと闘いつづけた父と息子の実話』

★紹介している本は市民図書館にあります★

●ぶっくん 巡回日 9月9日(火) 13:00～

筑肥線を利用しましょう！